

大竹瑠依

ブース No. A-1

21日のみ

出展者プロフィール

21歳。

ザトウクジラの親子を描きました。キャンパスの画面にガラスビーズを塗り、海の中にあるイメージにしました。ザトウクジラの母親は出産後は子供を守るために神経質になると知り、無邪気な子供と周りに目を光らせる母親を描きました。



※写真の無断転載はご遠慮ください。

今泉聡華

ブース No. A-1

22日のみ

出展者プロフィール

高校3年生。

幼い頃から両親によく鴨川シーワールドへ連れて行ってもらったこともあり、クジラやシャチを始めとした海獣がとても好きです。将来は、海獣医またはシャチ・イルカのトレーナーなど動物に関わる仕事に就きたいと考えています。

メッセージ

出展予定の作品では、通っている学校のモチーフである梅の花と私の好きなシャチを一つに取めました。背景は上から白を乗せてぼんやりさせることにより、主役であるシャチや梅の花が強調されるようにしました。さらに目立たせるためにも、シャチや梅の花には黒や赤といった鮮やかな色を使いました。



※写真の無断転載はご遠慮ください。

くじらの博物館 ミュージアムショップ

ブース No. A-1

メッセージ

昨年に続き、くじらまみれ公式グッズを販売します。
作家さんとのコラボグッズなど、ここでしか買えない
グッズを販売する予定です。

こうしたイベントを通して、全国の鯨好きの皆さん
と繋がり、鯨の魅力を発信できることを大変嬉しく
思います。
皆さんのお越しをお待ちしております。



※写真の無断転載はご遠慮ください。

W・A・M 南端ウヲノゾキ

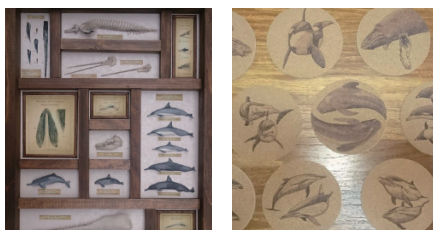
ブース No. A-2

出展者プロフィール

4歳の頃にくじらの博物館に来た時にクジラの虜に
なり、以来クジラの絵や工作を続けています。現在
はホエールアートミュージアムのメンバーとして主
に太地町で活動しています。

メッセージ

博物的な面、躍動感が感じられる面の両方からクジラ
の魅力が出せるようなモノ作りを目指しています。



※写真の無断転載はご遠慮ください。

しゃちまみれ

ブース No. B-1

21日のみ

出展者プロフィール

クジラ造形作家。
好きな鯨類はシャチ。
立体フィギュアを中心に様々な素材でシャチを造形しています。

メッセージ

シャチの造形にはこだわりがあります。
一点ずつハンドメイドで市販の量産品にはないクオリティを目指しています。



※写真の無断転載はご遠慮ください。

キコリサ

ブース No. B-1

22日・23日

出展者プロフィール

2024年4月に初出店しました。
「のんびり、わくわく」を提案できるようなモノづくりを目指しています。
木製品は祖父の山を自分で伐って、加工しています。
父の影響で絵も描いています。

メッセージ

昨年のくじらまみれに行ってから、機会があればぜひ参加してみたい！と思っていました。
作品を手にとっていただいた方には、手作りの木製品ならではのぬくもりと、くじらの魅力を楽しんでもらえたら幸いです。



※写真の無断転載はご遠慮ください。

ちえまこ AtelierBaleine

ブース No. B-2

出展者プロフィール

4歳の時にくじらの博物館でカマイルカと握手、そこからイルカに魅了され、水族館やふれあい施設に足を運んできました。粘土とレジンでのイルカやクジラの作品がメインです。



メッセージ

クジラ、イルカが好きな方々が、お家で身近に鯨類を感じられる、ほっこりするような可愛い、落ち着く、そんな雑貨を目指して作っています。



※写真の無断転載はご遠慮ください。

ゴスクダマンハウス

ブース No. B-3

出展者プロフィール

フリーランスのイラスト、オブジェ創作作家
おがくず粘土創作人形制作を主とした図画工作作家
生物を題材にした造形作品やおもしろ雑貨作り
また、イラスト、ペイント、キャラクターデザイン
なども同時に制作 立体、平面を問わず多岐に
わたる創作活動を展開している。



メッセージ

「おがくず粘土もくねんさん」という鉛筆工場の
廃材から誕生した木が持つ風合いと赤土素焼き
風を感じさせる素朴な質感でありながら陶芸（焼き物）
ではない粘土を使った作品を手掛けています。
埴輪の構造で鯨のスパイホッピングを表現した
作品「のぞくじら」などを展示販売予定です。



※写真の無断転載はご遠慮ください。

真鯨

ブース No. B-4

出展者プロフィール

鯨類を中心に動物の造形をしています。
実物に忠実な造形を意識していますが、私が
感じた『鯨類の魅力』を凝縮したような作品を
目指しています。



メッセージ

これまで粘土を使って原型を作成してきましたが、
『くじらまみれ2024』よりデジタルで造形した
作品を中心に展示させていただきます。今回の
展示では新作シャチ、ザトウクジラ、マッコウ
クジラの彩色品展示と受注、出力品キットの販売
を予定しています。力強くて、少し生々しい、
そんな鯨造形をお届けしたいと思います。



※写真の無断転載はご遠慮ください。

W・A・M IDS

ブース No. B-5

出展者プロフィール

くじらの博物館を拠点にホエールアートミュージアム
として活動



メッセージ

ここでしか買えない鯨グッズ！



※写真の無断転載はご遠慮ください。

木工マルツ

ブース No. B-6

22日のみ

出展者プロフィール

山奥にある工房から、ナガスクジラやマッコウクジラをテーマにした木製キーホルダーやカッティングボード、そしてクジラのイラストを制作しています。展示会では、さまざまなクジラの種類を取り揃え、その魅力を存分にお届けします。糸鋸で丹精込めて切り出された木工雑貨は、木の温かみとクジラの魅力をお楽しみいただけます。



メッセージ

木工製品は温かみのある手触りと可愛いフォルムで、一つひとつ丁寧に切り出され、それぞれ異なる表情を持っています。青いインクで描かれたイラストは、3つの円が重なるキャンパスにクジラが自由に泳ぎ回り、海や空、都市の上空を漂います。この作品はクジラたちの魅力を表現しています。



※写真の無断転載はご遠慮ください。

HAPPY SEAD

ブース No. B-7

21日・22日

出展者プロフィール

ダイビング歴30年、海洋生物が好きで水中では遭遇したことはありませんがいつか見たいと思っています。個人的にはマッコウクジラが好きで深海でのダイオウイカとの格闘にロマンを感じています。

メッセージ

最近、生態をちょっとリアルで愛嬌もある姿をフィギアでチャレンジしています。特に鯨類フーディングで迫力のある作品にチャレンジしようと考えています。



※写真の無断転載はご遠慮ください。

うみいろ

ブース No. B-8

21日・22日

出展者プロフィール

御蔵島のドルフィンスイムは気がいたら15年以上、イルカやクジラが好きで各地のホエールウォッチングにも出かけています。そこで出会った鯨類をモチーフに作品作りをしています。イベント出展での販売が主でしたがお陰様で最近では博物館にグッズを置いて頂ける事もあります。

メッセージ

海の色と生き生きとした姿のイルカやクジラ達
クリアファイルやマグカップ、トートバッグ
などお家でお仕事でお出かけの時に！
いつでもイルカやクジラと一緒に過ごせるグッズ
を多く揃えています！是非遊びに来て下さい！



※写真の無断転載はご遠慮ください。

ドルフィンズファーム

ブース No. B-9

21日・22日

出展者プロフィール

会社勤めをセミリタイヤして増えた自由時間を
ひたすらイルカ製作に没頭しているお爺さんです。
なのでいつか孫たちにソッポを向かれる日も
近いかと心配している今日この頃です。

メッセージ

ドルフィンズファームのイルカやオルカ達は全て
木彫りでオンリーワンの作品です。
材料は木曾ひのきや米ヒバを使い出来る限りリアル
さを求めて制作しています。ネットで見つけた画像
や動画を資料にしているので、本物の躍動感を
どこまで表現出来るかで苦労しています。



※写真の無断転載はご遠慮ください。

TEAM COLAK

ブース No. B-10

出展者プロフィール

主に、居住近隣地区でのこのぼりなどの季節に応じた多人数り造形ワークショップや、灯のインスタレーションなどを製作しているチームです。（2名が、イラストを描いています。）



メッセージ

時と共に、クジラのイメージや役割も変化してきましたね。各和暦のイメージでデザインした作品たちをお楽しみください。



※写真の無断転載はご遠慮ください。

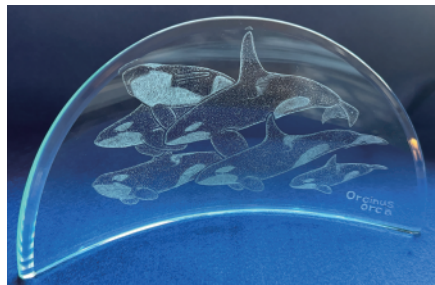
おやこ Kujira

ブース No. B-11

21日・22日

出展者プロフィール

グラスリッツェンというヨーロッパの技法で、ダイヤモンド粒子付きの針を付けたペンでガラスにデッサンするように丁寧に手彫りで生物を描きます。また時々羊毛ニードルフェルト作品も作ってます。



メッセージ

ガラス作品は機械を使わずに専用ペンで丁寧に彫ってます。レアな鯨種が刺さる方にもお勧めです。



※写真の無断転載はご遠慮ください。

W・A・M ヤマカドアートラボ

ブース No. C-1

出展者プロフィール

子供の頃からクジラが好きでくじらの博物館が遊び場でした。
現在 太地町内で工房を構え本業の傍らクジラ雑貨製作をしています。

メッセージ

古式捕鯨の時代から鯨捕りの家系で育ちました。
僕はフィギアを作る事で多くの人に鯨の魅力を伝えられたらと思っています。



※写真の無断転載はご遠慮ください。